

(別紙様式1)

令和3年度の目標及びその達成に向けた活動計画

都道府県名：大阪府
農業委員会名：吹田市農業委員会

I 農業委員会の状況 (令和3年4月1日現在)

1 農家・農地等の概要

Table with 2 columns: Category (Total number of farmers, self-sufficient, etc.) and Number of households.

※ 農林業センサスに基づいて記入。

Table with 2 columns: Category (Number of agricultural workers, women, etc.) and Number of people.

※ 農林業センサスに基づいて記入。

Table with 2 columns: Category (Certified farmers, basic structure, etc.) and Number of operations.

※農業委員会調べ

単位:ha

Table with 7 columns: Category (Cultivated area, etc.), Field, Paddy, etc., and Total area in ha.

※1 耕地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※2 経営耕地面積は、農林業センサスに基づいて記入

※3 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

2 農業委員会の現在の体制

旧制度に基づく農業委員会

任期满了年月日 R 年 月 日

Table showing the composition of the old agricultural committee, including elected and appointed members.

新制度に基づく農業委員会

任期满了年月日 R 5 年 7 月 19 日

Table showing the composition of the new agricultural committee, including members and their status.

Table showing the number of members in the new committee, including the area optimization committee.

*現在の体制を記載することとし、旧・新しいいずれかの記載事項は削除

II 担い手への農地の利用集積・集約化

1 現状及び課題

現状 (令和3年 4月現在)	管内の農地面積		これまでの集積面積	集積率
	51	ha	ha	0 %
課題				

※1 管内の農地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※2 これまでの集積面積は、把握時点において担い手(認定農業者及び農業委員会法施行規則第10条で定める者)へ利用集積されている農地の総面積を記入

2 令和3年度の目標及び活動計画

目標	集積面積	ha (うち新規集積面積	ha)
	目標設定の考え方:		
活動計画			

※1 集積面積は、当該年度末時点で担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入

※2 新規集積面積は、集積面積のうち1年間に新規集積面積(非担い手が自作又は利用していた農地のうち、担い手に対して権利の設定・移転させた農地)をどの程度増加させるかを記入

※3 活動計画は、目標の達成のために何月に何を行うのか等詳細かつ具体的に記入

III 新たな農業経営を営もうとする者の参入促進

1 現状及び課題

新規参入の状況	H30年度新規参入者数	R1年度新規参入者数	R2年度新規参入者数
	経営体	経営体	経営体
	H30年度新規参入者が取得した農地面積	R1年度新規参入者が取得した農地面積	R2年度新規参入者が取得した農地面積
	ha	ha	ha
課題			

※1 新規参入者数は、過去3年の農地の権利移動を伴う各年度ごとの新たな新規参入数を記入し、法人雇用や親元就農は含まない(欄の最も右が昨年度)

※2 新規参入者が取得した農地面積は、上段で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

2 令和3年度の目標及び活動計画

参入目標数	経営体	参入目標面積	ha
活動計画			

※1 目標は、1年間に新たに参入させる新規参入者数及び参入目標面積を記入

※2 活動計画は、目標の達成のために何月に何を行うのか等詳細かつ具体的に記入

IV 遊休農地に関する措置

1 現状及び課題

現状 (令和3年 4月現在)	管内の農地面積(A)	遊休農地面積(B)	割合(B/A×100)
	51 ha	0.5 ha	0.99 %
課題	高齢化、後継者不足により農地が遊休化する可能性がある。援農制度や市民農園等の体験農園制度の充実が必要		

※1 管内の農地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積と農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した同法第32条第1項第1号の遊休農地の合計面積を記入

※2 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

2 令和3年度の目標及び活動計画

目標	遊休農地の解消 0.5 ha		
	目標設定の管内全ての遊休農地を解消する 考え方:		
活動計画	調査員数(実数)	調査実施時期	調査結果取りまとめ時期
	22 人	8 月 ~ 9 月	9 月 ~ 11 月
	調査方法	地区担当農業委員が目視等により現地調査を実施し、農地の耕作状況を把握する。	
	農地の利用状況調査		
農地の利用意向調査	調査実施時期	調査結果取りまとめ時期	
	9 月 ~ 11 月	12 月 ~ 1 月	
その他			

※1 遊休農地の解消面積は、当該年度末時点の遊休農地の解消面積を記入

※2 遊休農地の解消面積は、市町村等が策定した目標を農業委員会が共有している場合には、当該市町村等の目標を記入しても差し支えない

※3 「その他」欄には、利用状況調査・意向調査以外の遊休農地解消のための活動を記入

V 違反転用への適正な対応

1 現状及び課題

現状 (令和3年 4月現在)	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)
	51 ha	ha
課題	農委だより等でも周知しているが、全城市街化区域であるためか農地を転用する場合は、個人の資産といえどもあらかじめ農地法による届け出が必要であることが理解されにくいいため、引き続き啓発に努める	

※ 管内の農地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※ 違反転用面積は、把握時点において管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して転用されている農地の総面積を記入

2 令和3年度の活動計画

活動計画	8月から9月の農地パトロール月間に農地の現況を把握する。
------	------------------------------

※ 活動計画は、違反転用の解消や早期発見・未然防止のために何月に行うのか等詳細かつ具体的に記入